



ふれあい

2016年9月
現在の会員数
男性 1,250名
女性 512名
合計 1,762名

2016年/11月
151号

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/府中市寿町3-2 ふれあい会館2F/TEL042-366-2322



府中シルバー人材センターフェア開催(フォーリス1階 光と風の広場)



第56回府中市商工まつり

- 目次
- 高野市長とセンター役員懇談会 2
- 平成28年度地域班長研修会 2
- 第56回府中市商工まつり 3
- 第21回安全推進大会 3
- 平成28年度会員懇談会 4
- 交通安全パレード 4
- 四谷地域懇談会 5
- 生涯現役！輝くシルバーさん⑦ 5
- 西府地域懇談会 6
- 働く会員の職場訪問 6
- 2016年日帰りバス旅行 7
- 会員さんからの投稿 7
- 片町文化センター「ちはやふる」のラッピング 8

高野市長と センター役員懇談会

8月17日(水)午後4時からふれあい会館第1会議室にて高野市長と川田福祉保健部長をお招きして開催されました。

渋谷会長のあいさつの後、高野市長から「今回で市長2期目の5回目となる懇談会となります。当センターの役割が府中市の環境美化や子育て支援や高齢者支援施策の推進など更なる市民ニーズの拡大に新たな発想で役立つ事業を拡大してゆくように」とあいさつをいただきました。



その後センター会長から「シルバー人材センターの事務所移転への配慮と平成29年度7月の府中駅南口再開発ビル完成に伴う自転車業務対応」について話がありました。

各委員会からは①入会説明会等の市の公共施設への掲示②駅前有料自転車駐車場の管理拡大③介護保険法改正に伴うシルバーの役割④公営住宅等の住民への「刃物研ぎ」実施について等の要望が出されました。

平成28年度 地域班長研修会

8月26日(金)午前10時からふれあい会館第4会議室にて各地域班長61名と会長・事務局長、理事3名が参加して開催されました。

松本理事・渋谷会長のあいさつの後、府中市福祉保健部 高齢者支援課の鈴木正憲さんから「高齢者見守りネットワークについて」の講演が行われました。

現在府中市の65歳以上の高齢者は54,038人で、人口の5分の1にあたります。一方でセンター会員は1,739人(4月)、入会率3.2%と、けて高くありませんが、年々高齢化率が高まる中、センターも地域の一員として他団体と情報交換し、高齢者の見守り役を担うことなどの説明がありました。

その後各班長から役割について意見交換が行われ、芝辻理事の挨拶で閉会しました。



第56回 府中市商工まつり

8月5日(金)～7日(日)の3日間大國魂神社で好天に恵まれて開催されました。

連日の猛暑の中、初日の午前10時境内入口で市長や商工会役員のテープカットとくす玉割が始まり会場にはたくさんのお出店と、恒例のミス府中コンテストやお子様向けミニSLの運行、民謡踊りやサンバカーニバルなど沢山の催しが行われて多くの人で賑いました。センターからは、入口の鳥居の下で地域委員と手作り小物班が3



日間出展しました。入会・仕事等の相談と入会案内のチラシや小型サイズの「うちわ」1000枚、ポケットティッシュ10000個、西武ドーム野球観戦無料招待券、熱中症計60個を配布しました。連日行列ができて開店10分ほどでなくなりました。小物班の商品の売り上げも好調でした。



第21回安全推進大会

7月22日(金)午後2時からふれあい会館5階で「第21回安全推進大会」が開かれ、田嶋安全委員長の開会あいさつで始まりまし。続いて渋谷会長が、「会員の7割が自転車利用なので今日は有意義な大会となると思います」と、あいさつされました。

今回のテーマは「自転車シミュレータ交通安全教室」で、都庁から「青少年・治安対策本部 総合対策部 交通安全課 課長代理 岩城和巳(警視庁から出向)」氏がまずあいさつされたあと、講師の府中警察署 交通総務係長 矢野茂氏が、DVDを使用して「自



転車安全利用五則」①車道が原則、歩道は例外②車道は左側を通行③歩道は歩行者優先、車道寄り徐行④安全ルールを守る(※飲酒運転・二人乗り・並進禁止・夜間ライト点灯・交差点での信号遵守と一時停止・安全確認)⑤子供はヘルメット着用⑤項目を強調されました。講師の話聞いて安全に関わることを再確認した後、自転車シミュレータでその成果を各自確認しました。参加者は19名でしたが、今回は自転車シミュレータの実技をメインにしたもので非常に活気ある大会になりました。最後に小場副委員長のあいさつで閉会となりました。

平成28年度 会員懇談会

7月29日(金) 府中グリーンプラザ展示ホールで午後1時から108名の参加者で開催されました。

1部・シルバー人材センターの現状

渋谷会長から業務の拡大状況の説明があり「子育て支援」や小学校の帰宅児童見守り「けやきツズ」などの仕事参入を進めている。

平成30年3月には事務所の移転引越しも府中町の旧保健センター分館に確定している。平成29年度にはグリーンプラザや府中駅南口の再開発でちょこりんスポーツの閉鎖などが予定されていきま



す。

その後各委員会からの活動状況の報告がありました。

2部・会員交流会

新たに4月に会員就業・交流検討会が発足され初代林崎座長はじめ8名が今回の会員懇談会を計画準備しました。

今回の会では各懇談の後、漫才「出前寄席OB会」・「立川がじら」の落語・「森田由美恵」ミニコンサートと催しも盛り沢山で賑やかに楽しい交流会となりました。

交通安全パレード

9月11日(日) 午後1時から、府中警察署、府中交通安全協会、府中市の主催で、けやき並木にて交通安全パレードが行われました。

今年のパレードに、警視庁のカラーガード隊と鼓隊が参加しました。先頭を切る女性警官の華やかな衣装とバトントワリングの様な見事なフラッグパフォーマンスは沿道の観客を魅きつけ、拍手がわきました。次いで交通安全協会少



年団、市長、警察署長、交通安全協会長等の隊列行進と続きました。事故率が高いお年寄りや子どもを交通事故から守ろうとの呼びかけで、「自転車も必ず一時停止」、「走行中の携帯電話やヘッドホン禁止」などの、プラカードが見受けられました。

高安寺保育園鼓笛隊、府中愛児園鼓笛隊、一小わかば鼓笛隊の可愛らしい演奏団体のほか、10団体の参加です。センターも30名程が参加しました。けやき並木通りの武蔵府中郵便局前から大國魂神社前まで小一時間程のパレードでしたが、街を彩りました。

四谷地域懇談会

平成28年度の地域懇談会のトップを切つて、四谷地域懇談会が9月11日に(日)四谷文化センターで開催されました。山口副会長と松本地域担当理事をお迎えし、出席会員数も34名の多数となりました。

佐藤班長の司会で始まり、山口副会長・松本理事より公益社団法人としてのシルバー人材センターの課題や方針、地域活動や身近な安全就業等についての説明がありました。林崎地域委員からは四谷地域の現状と活動について話がありました。



次に出席会員にマイクが回され、センターへの意見や自身の就業状況等について、全員で活発な報告・意見交換がされました。

続いて、『オハナフラ』の皆さんによるフラダンスと、『夢屋本舗』の皆さんによるよさこい踊りの披露で会場は更に盛り上がりました。よさこい踊りでは参加者も交えての踊りもあり、心得のある方も無い方も交えて、会場一体の手拍子で楽しい懇談会となりました。



生涯現役！輝くシルバーさん⑦

パソコン職群の 田中和美さん

生涯学習センターのパソコン教室や講師派遣などを行うパソコン事業職群の委員として長く活躍されている田中和美さんが、同職群の講師登録をしたのは、現役時代に経理業務で培ったパソコンが活かされるの思いからです。一方、パソコンの世界は新しいOSやソフトが出たり、iPadやスマートフォンが登場したり、日々更新されているため内容も多種多様、また生徒さんの習熟度も違います。

田中さんは「講師としての自覚を持って勉強する日々ですが、受講者からのお礼の言葉が励みになります。がんばろうという意欲も湧いてきます」と話します。

理事を務めた2期4年の間に「いろいろな人に出会い貴重な経験を重ねて勉強になりました」という田中さんは趣味を通じても人の輪を広げています。混声合唱団「コーラス・サファイア」では代

表として文化センターの地域祭りなどで歌声を披露。月1回、都内近郊をウォーキングする「遊歩クラブ」は「健康で何の利害関係もなく、お弁当を持っておしゃべりしながら歩きたい仲間」とのこと。好きな写真を撮るのも楽しみだそうです。

50歳代までママさんバレーをされていたというお話の通り、今もアクティブな田中さん。ますますのご活躍を期待しています。



西府地域懇談会

9月14日(水)に西府地域懇談会が、西府文化センターで開催されました。

熊澤地域委員の司会で始まり、最初に特別養護老人ホーム鳳仙寮上村紀子施設長の「施設管理から学んだ健康お役立ち講話」がありました。インフルエンザやノロウイルス、肺炎予防、皮膚トラブル防止策などの身近な問題への対処法の説明があり、足の巻き爪防止のためには、「爪を横へまつすぐ切り、角は切らずに爪やすりで整える」とか、内反小趾予防には



「指の体操と足指パッドが効果的」とご自身の体験を交えての紹介もありました。

後半では、山口副会長から「センターの現状と主な課題」の説明があり、松本理事から地域活動の報告がありました。

今回の懇談会の参加者は40名であり、多くの方から質問や提案が活発になされ、事務局からも的確な回答がありました。最後に松本地域委員から「これだけ多くの会員に参加いただけたので、準備をされた地域委員、各班长さんの苦労も報われたと思う」との閉会のあいさつで、盛会の懇談会を終えました。



働く会員の職場訪問

けやきツズ

(放課後子ども教室)

8月5日(金)、若松小学校内にある「けやきツズ」の活動状況を見学すると共に、リーダーの橋本正之さんからこの事業の内容や将来性についてお話し頂きました。

政府の「子ども・子育て支援新制度」が平成27年度から本格スタートしています。これを受けて、

府中市は放課後児童クラブ「学童クラブ」とともに放課後子ども教室「けやきツズ」を充実させるべく力を入れており、市内22校全ての市立小学校に設けています。その内、四谷と本宿と若松の3学区にシルバーからスタッフがそれぞれ12名前後ずつ派遣されています。学区ごとに3名〜5名一組でシフトを組んで運営されています。若松小学区では特別学級対応の指導者が1名多く配属されています。

この「けやきツズ」に登録している児童数は290名で、一年生から三年生が主です。参加児童は初めの1時間宿題をし、宿題の終わった児童から遊ぶのが日課で

す。今回は夏休み期間中の午後訪問したため、児童数は少なく、十人強でした。参加児童達は、卓球をしたり、DVDを鑑賞したり、細長い葉っぱを折り紙のように折り曲げてつくる造形の作り方をスタッフから教えて貰っていました。

学童クラブは保護者が就労などのため、昼間家庭にいない児童を放課後預かる事業であり、スタッフには教員免許等の資格が必要ですが、放課後子ども教室は全ての児童を対象にした事業で、スタッフには健康で健全な市民が選ばれるそうです。

最後に、橋本さんは、子どもと接し、気配りすることで気持ち若返る、すばらしい職場であり、また、この事業は少子化問題を解決する1つの方策でもあると胸を張って話されていました。



2016 日帰りバス旅行

9月16日(金) 7時45分「寿町府中市臨時駐車場」に小雨ぱらつく中参加者71名全員が定刻に集合完了しました。気の早い人は、バスの出発前から持参の焼酎、ウイスキー、ワイン等を朝飯代わりに飲み始めている豪傑者もいました。バス2台に分乗して、定刻の8時に出発すると、ガイドさんの名案内で参加者皆さん直ぐに意気投合し、最初の目的地に着いた頃は雨も上がり始めました。

今回の目玉は、三崎でのお昼の「マグロ3種御膳」と「迎賓館赤坂離宮」前庭見学です。

中央・圏央道経由して、まず「江ノ島・島内散策」。ここでは大半の人が「江島神社」の一つで一番近いとこにある「辺津宮」に健康で長生き出来るよう参拝をされていたようです。

皆さん時間通り指定場所に集合して次の目的地「三崎館香花」に



向け出発。いよいよ楽しみみの昼食。目の前でお皿にそぎ落したマグロの兜焼きとマグロの3種御膳に皆さん大満足。お腹がマグロ腹になつたところでお隣の「三崎産直センター」での買い物。お腹もいっぱいであまりの沢山の海産物に目移りして選ぶのに一苦労されたようです。

横横道・首都高速経由で、「大黒PA」でトイレ休憩を取り、最後の「迎賓館赤坂離宮」に到

着。前庭の沢山の植木を観て、植木班の人達がけなすやら褒めるやら…。最後のトイレを済ませて、中央道経由で府中を目指しました。最重要課題のトイレ確保は、準備した携帯トイレも緊急停止の心配の無い配慮がなされた道中で気

分ゆつたりの素晴らしい思い出深き旅になりました。
是非来年も会員の皆さんふるって参加されることを渋谷会長はじめ交流事業検討会委員一同願っております。

会員さんからの投稿



「直線的な雲の切れ目は何でしょう？」
八木良尚さん：写真



「一夜限りの月下美人」
松島正子さん：写真



「満月十六夜のスーパームーン」
二岡美沙子さん：写真



「清里の紅葉（山梨）」
田丸博己さん：写真



「落ちるなよ！」
芝辻克己さん：写真

●毎号会員の皆様からの写真・絵画・書・俳句・川柳などの投稿をお待ちしております。
下記Eメールアドレスまたは事務局まで奮ってご応募ください。
fsc@fsc.or.jp

片町文化センター 「ちはやふる」のラッピング

8月、片町文化センター壁面が映画館の看板のように人気漫画「ちはやふる」のイラストで飾られました。末次由紀さん作の「ちはやふる」は、片町文化センターでの自主グループ、府中からた会（競技名は府中白妙会）が題材で当センターの大広間や第3公園、分倍河原駅など近隣風景がたくさん登場します。また今年の実写映画化もされました。

そうしたなか、玄関には記念撮影スポットや、ロビーには「ちは



やふるin府中」の壁面コーナーが設けられ、全国から多くのファンが見学を訪れ、電話の問合せや記念撮影シャッターのお手伝いに職員、業務員共々、人気にあやかる嬉しい忙しさです。
現在、文化センターの業務員6名は2人1組で、夜間と休日の窓口関係業務や施設管理のお手伝いに当たっています。
館内巡回時に聞こえて来るかるた会の読手の朗々とした声と共に素早く畳を叩く音、オペラや合唱の素晴らしい歌声、ゆったりとしたウクレレの調べ、沖繩情緒あふれる三線の音色、空手の子供達の凛々しい声など様々な分野の方々の熱心な練習の様子は、就業をしている私たちシルバー業務員も毎回元気づけられています。

平成28年度主な行事予定

実施月 行事名

10月 府中市シルバー

人材センターフェア(19～20日)

けやき並木清掃ボランティア(20日)

府中リサイクルフェスタ2016(22日)

在会年数別会員研修(26・28日)

11月 府中市民協働まつり

つながりフェスタ(26～27日)

1月 役員班長合同懇談会(13日)

2月 第6回ふれあい作品展(17日～19日)

3月 ウォーキング大会開催予定

「役員研修について」

11月22日(火)、役員を対象にしたNRI社会情報システム(株)による「役員研修」を行います。

テーマは、「シルバー人材センターを取り巻く状況と適切な事業運営」です。

役員の方々には、学んだことを今後のセンター事業の運営に生かしていただきたいと思います。


**新会員証の
交換をしています。**

センターの行事(定時総会、研修、ボランティア活動等)にご出席の際は、必ず新会員証ご持参ください。

計 報

佐藤勝男(幸町)
高島幸雄(四谷)
齊藤高明(晴見町)
粕谷光子(栄町)

編 集 後 記

8月からの主な行事が沢山催されました。毎年1回開催の市長とセンター役員の懇談会や「商工まつり」に「交通安全パレード」会員の親睦を深める「会員懇談会」と9月には「日帰りバス旅行」と大勢の会員さんが集う機会「シルバーセンターフェア」が日頃の会員活動を多くの市民にアピールする大切なイベントです。

さらに各地域ごとに地域懇談会も9月から1月に向け順次始まりまします。これからも多くの会員の皆さんに情報をお伝えして読みやすい紙面づくりを目標にして努力してまいります。

(広報委員会 徳田)

